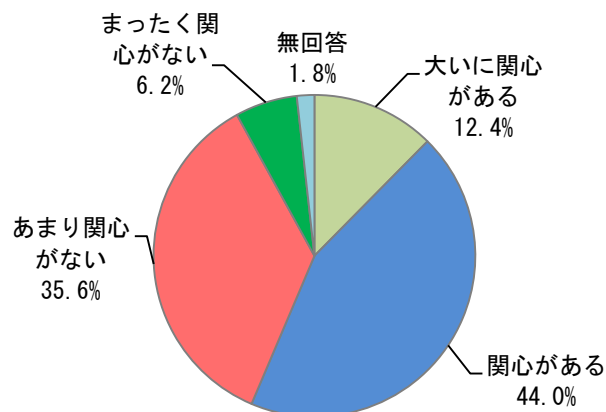


## 5. 市政に対する関心度について

### (1) 市政に対する関心度

問 14 あなたは、市政に対して関心をお持ちですか。(1つに○)



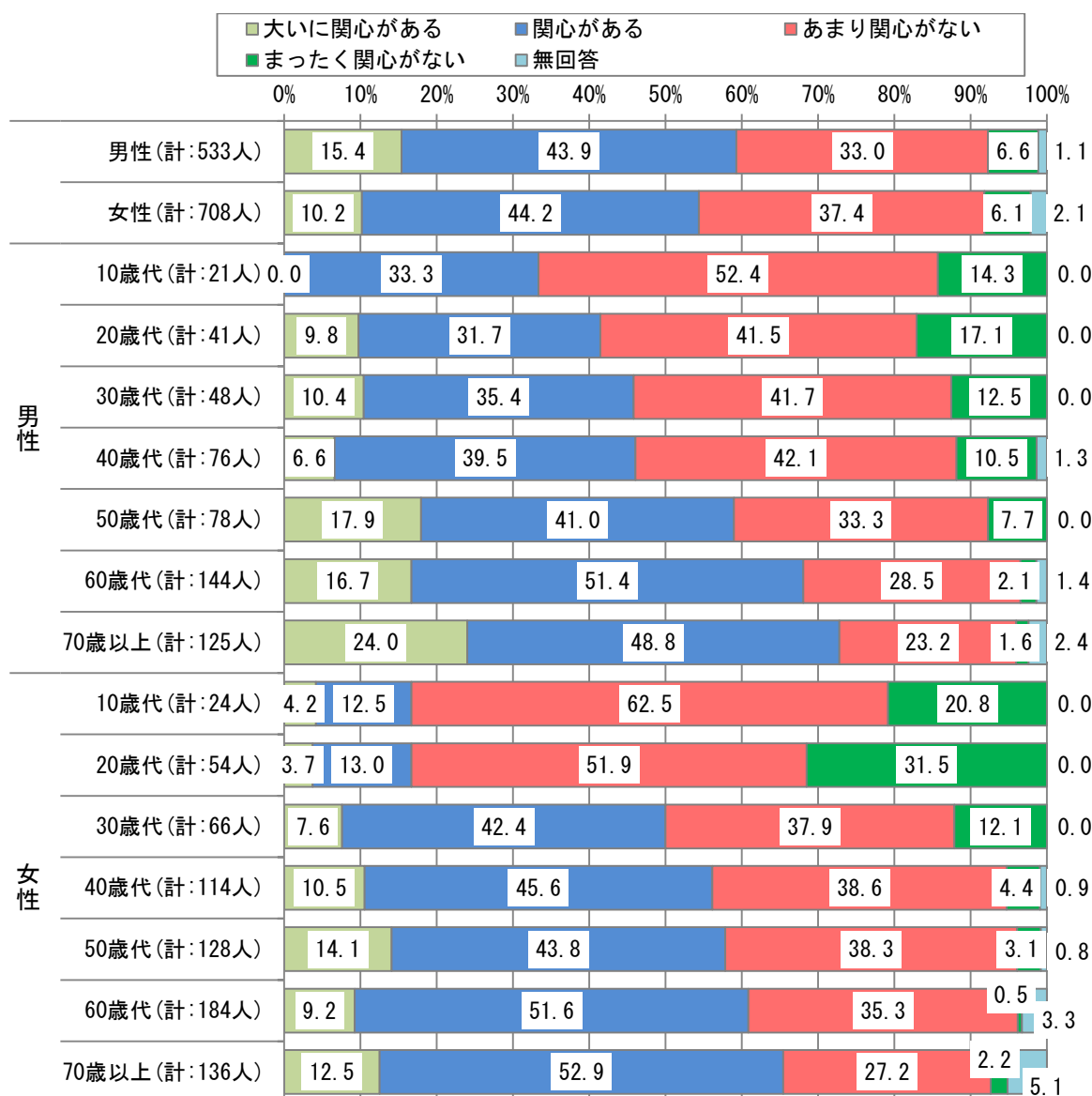
計:1,250

市政に対して関心を持っているかとたずねたところ、肯定的な回答(大いに関心がある+関心がある)の割合は56.4%となっています。前回調査では64.9%となっており、市政への関心層が8.5ポイント減少しています。

一方、否定的な回答(あまり関心がない+まったく関心がない)の割合は41.8%となっており、前回調査の32.6%より、無関心層が9.2ポイント増加しています。

問 14 あなたは、市政に対して関心をお持ちですか。(1つに○)

【性別・年齢別】



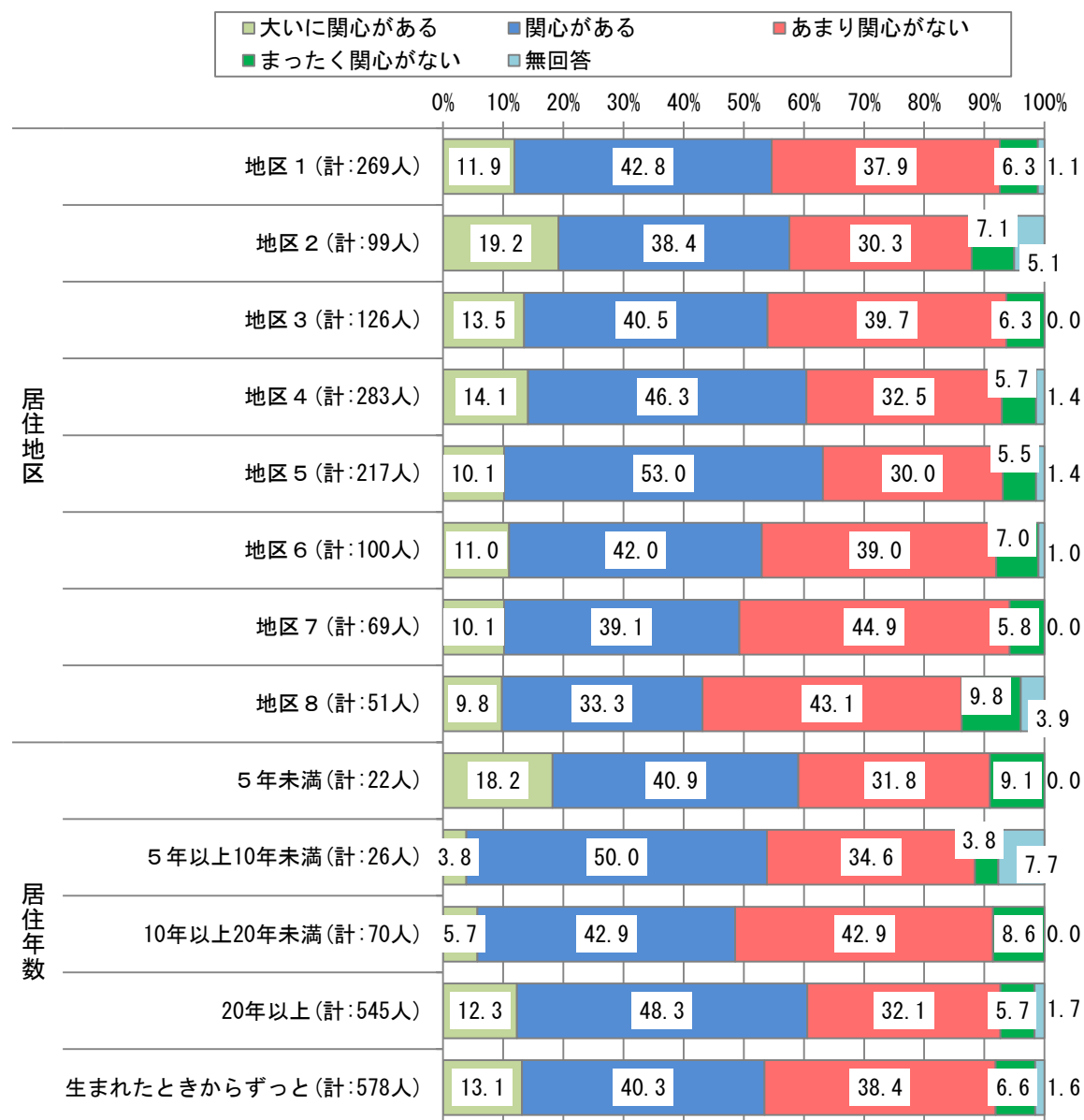
市政に対して関心を持っているか、性別・年齢別にみると、肯定的な回答(大いに興味がある+関心がある)の割合は、女性(54.4%)より男性(59.3%)が高くなっています。

男性・女性ともに、年代が高くなるに従って市政への関心度が高くなっている様子が顕著に現れています。

本調査の年代別回収率(2ページに掲載)においても高い年代では回収率が高くなっており、10歳代から30歳代前半までは4割に満たない回収率となっていますが、50歳代後半からは5割を超えています。

問 14 あなたは、市政に対して関心をお持ちですか。(1つに○)

【居住地区・居住年数別】

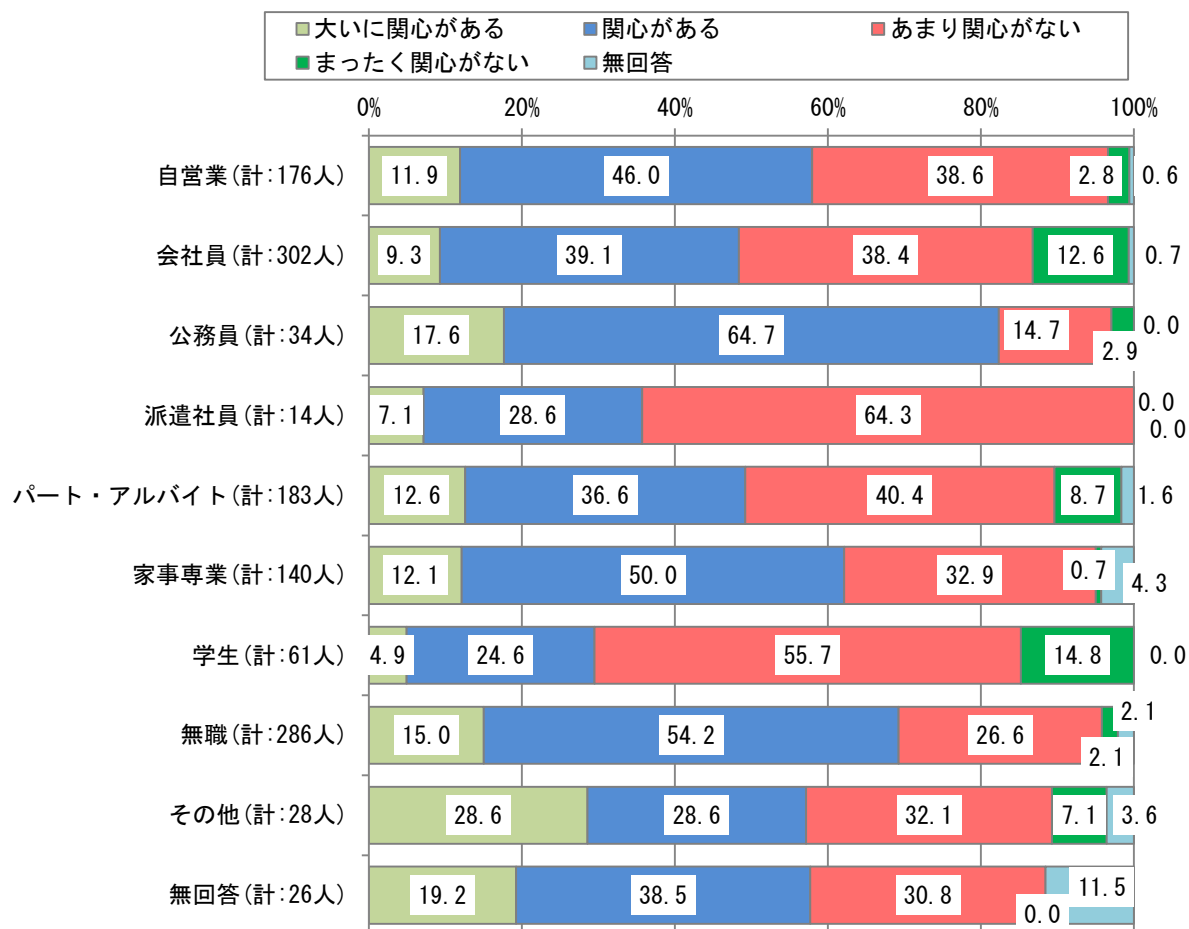


市政に対して関心を持っているか、居住地区別にみると、最も肯定的な回答(大いに関心がある+関心がある)の割合が多かった地区は「地区5」であり63.1%となっています。次いで、「地区4」(60.4%)、「地区2」(57.6%)と続いています。

居住年数別にみると、肯定的な回答の割合が多かった順番に「20年以上」(60.6%)、「5年未満」(59.1%)、「5年以上10年未満」(53.8%)となっています。

問 14 あなたは、市政に対して関心をお持ちですか。(1つに○)

【職業別】



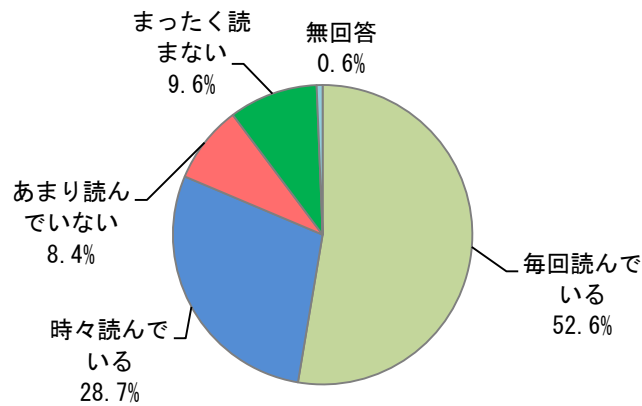
市政に対して関心を持っているか、職業別にみると、最も肯定的な回答(大いに関心がある+関心がある)の割合が高い職業は「公務員」で 82.3%となっています。次いで、「無職」(69.2%)、「家事専業」(62.1%)と続いています。

一方で、否定的な回答(あまり関心がない+まったく関心がない)の割合が高い職業は「学生」で 70.5%となっています。次いで、「派遣社員」(64.3%)、「会社員」(51.0%)となっています。

職業により市政への関心度が大きく異なっていることがわかります。

## (2) 広報ちょうしの閲覧状況

問 15 あなたは、「広報ちょうし」を読んでいますか。(1つに○)



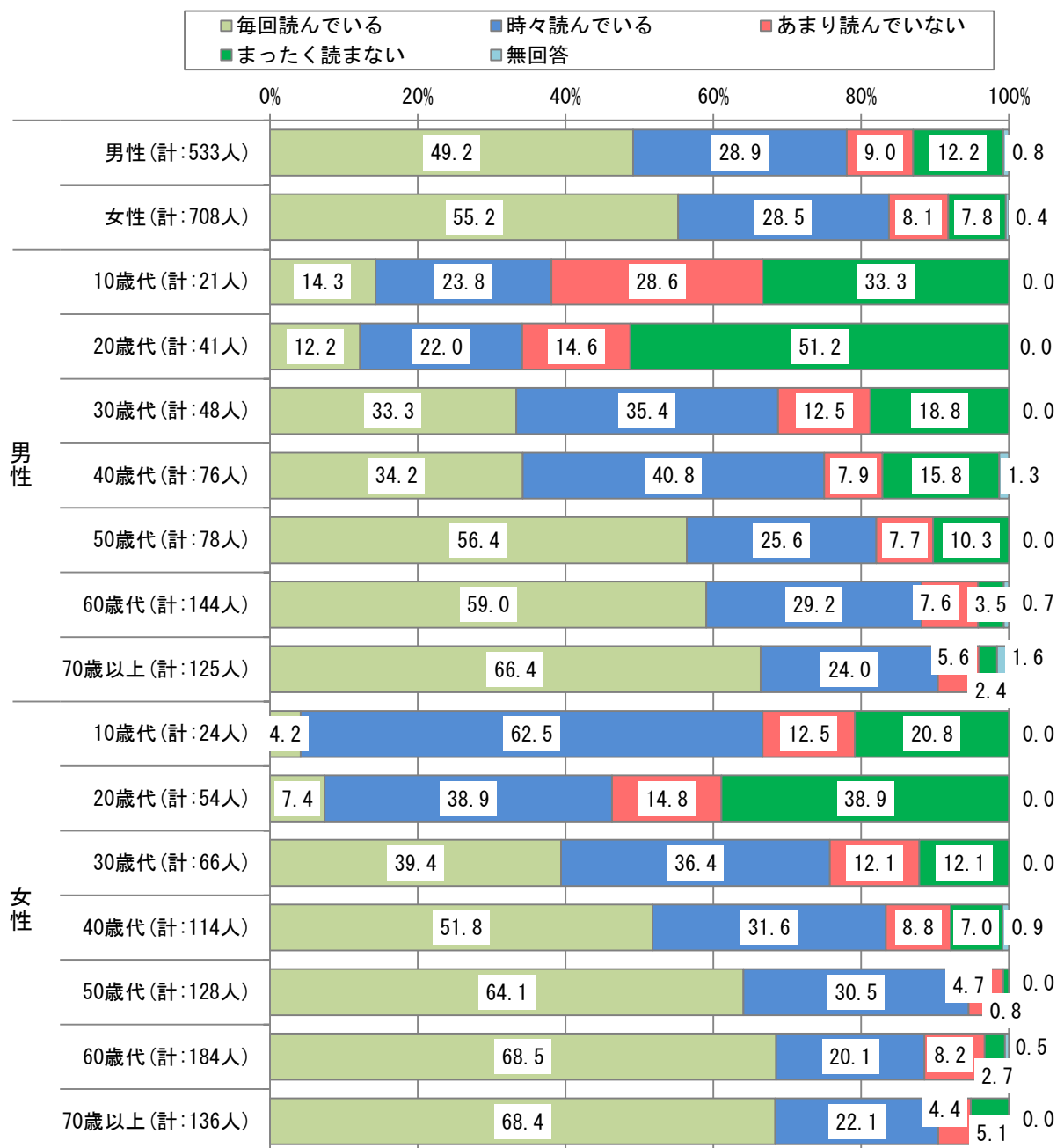
計:1,250

「広報ちょうし」を読んでいるかとたずねたところ、肯定的な回答(毎回読んでいる+時々読んでいる)の割合は81.3%となっています。前回調査では86.7%の人が肯定的な回答をしており、5.4ポイント減少しています。

一方で、否定的な回答(あまり読んでいない+まったく読まない)と回答した人の割合は18.0%となっており、前回調査の12.1%から5.9ポイント増加しています。

問 15 あなたは、「広報ちょうし」を読んでいますか。(1つに○)

【性別・年齢別】

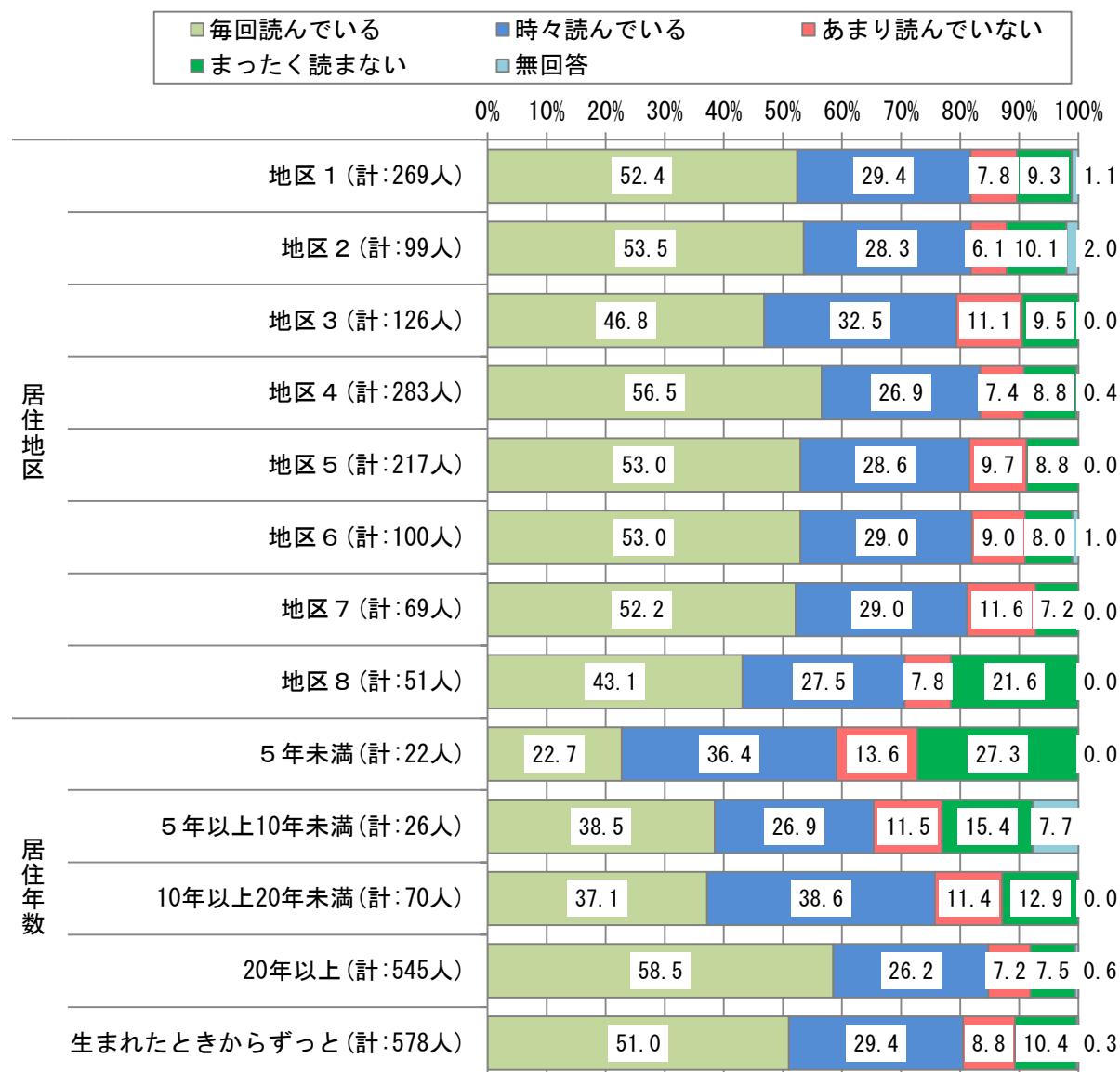


「広報ちょうし」を読んでいるか、性別・年齢別にみると、肯定的な回答(毎回読んでいる+時々読んでいる)の割合は、男性(78.1%)より女性(83.7%)が高くなっています。

男女ともに、年齢が高いほど「毎回読んでいる」割合が高く、10歳代、20歳代の若年層では「まったく読まない」割合が他の年代と比較して突出しています。

問 15 あなたは、「広報ちょうし」を読んでいますか。(1つに○)

【居住地区・居住年数別】



「広報ちょうし」を読んでいるか、居住地区別にみると、最も肯定的な回答(毎回読んでいる+時々読んでいる)の割合が高かった地区は「地区4」で83.4%となっています。

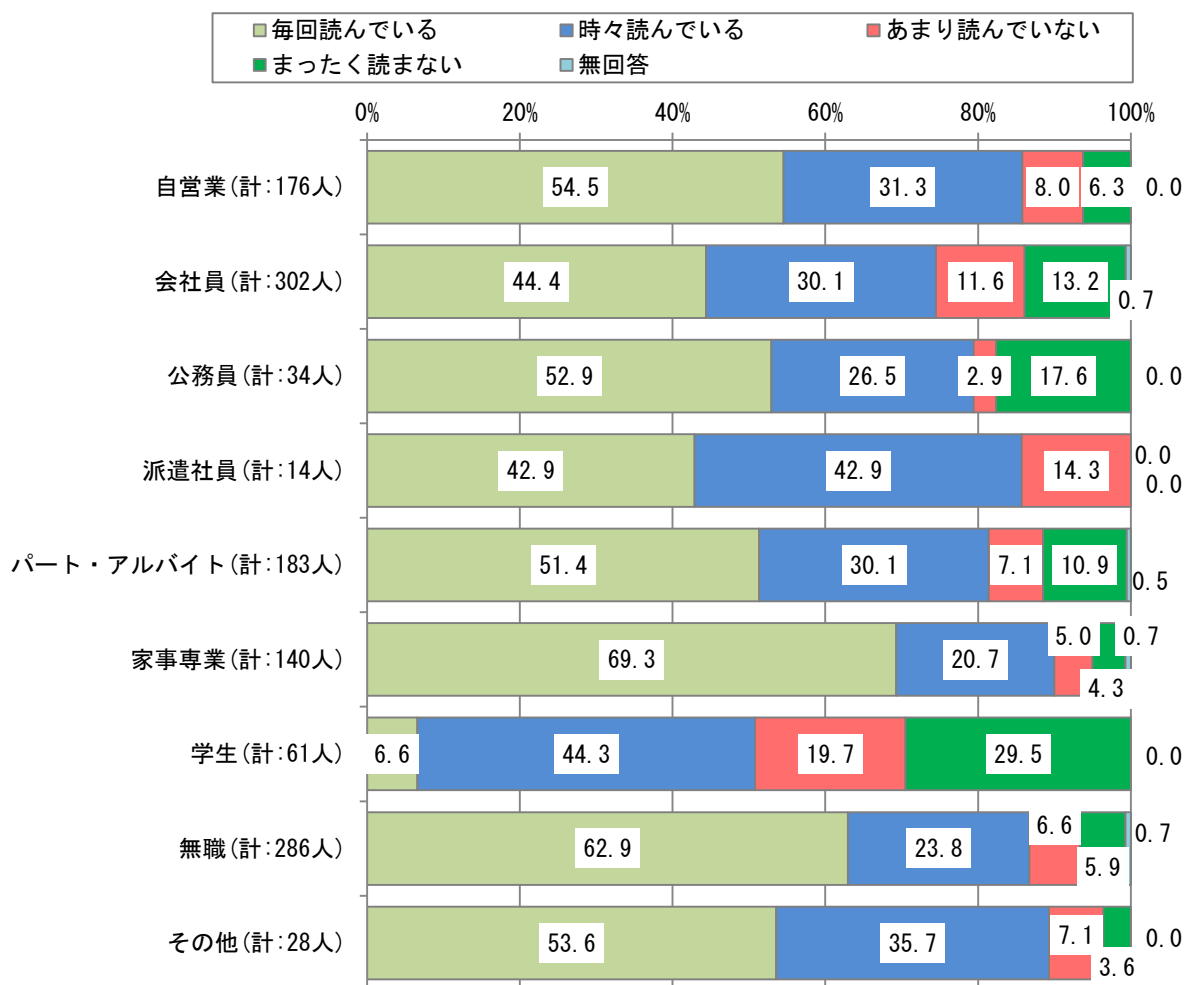
一方で、「地区8」の「まったく読まない」割合は21.6%となっており、市内平均(10.4%)より11.2ポイント高くなっています。

居住年数別にみると、最も肯定的な回答の割合が高かったのは「20年以上」(84.7%)で、次いで「生まれたときからずっと」(80.4%)、「10年以上20年未満」(75.7%)となっています。

「5年未満」の居住者で「まったく読まない」割合が高くなっています。

問 15 あなたは、「広報ちょうし」を読んでいますか。(1つに○)

【職業別】



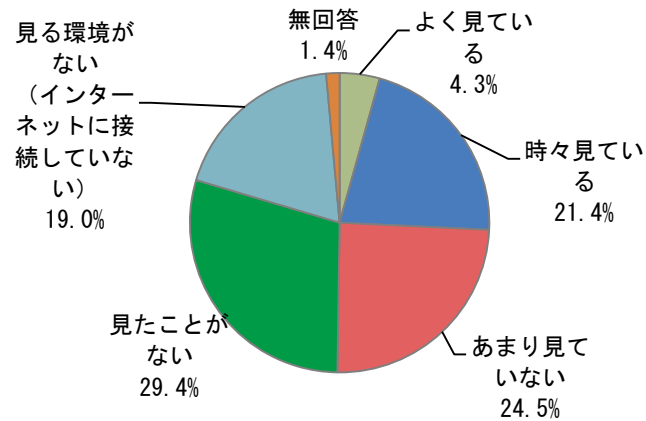
「広報ちょうし」を読んでいるか、職業別にみると、最も肯定的な回答(毎回読んでいる+時々読んでいる)の割合が高い職業は「家事専業」で、90.0%となっています。次いで「その他」(89.3%)「無職」(86.7%)続いています。

「学生」は読んでいる割合が50.9%と際立って低く、平均(80.4%)より29.5ポイント低くなっています。



### (3) 市ホームページの閲覧状況

問 16 あなたは、銚子市ホームページを見ていますか。(1つに○)



計: 1,250

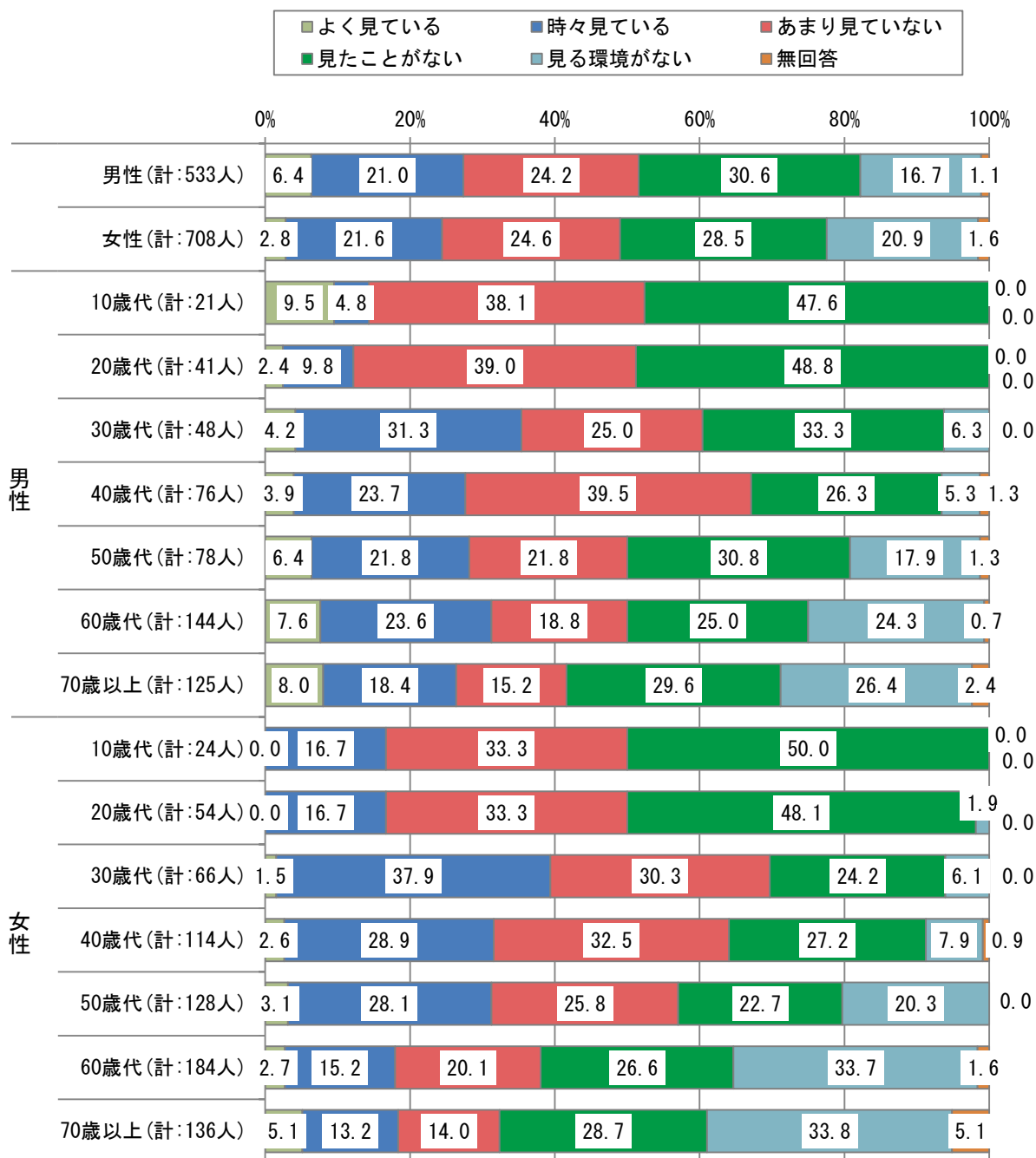
銚子市ホームページを見ているかとたずねたところ、肯定的な回答(よく見ている+時々見ている)の割合は 25.7%となっています。前回調査では 27.5%の人が肯定的な回答をしており、わずかに減少しています。

一方で、否定的な回答(あまり見えない+見たことがない)の割合は 53.9%となっています。

また、「見る環境がない」と回答した人の割合は 19.0%で、前回調査の 24.3%から 5.3 ポイント減少しており、インターネットから情報を得ることができる住民層が増加していることがわかります。

問 16 あなたは、銚子市ホームページを見ていますか。(1つに○)

【性別・年齢別】

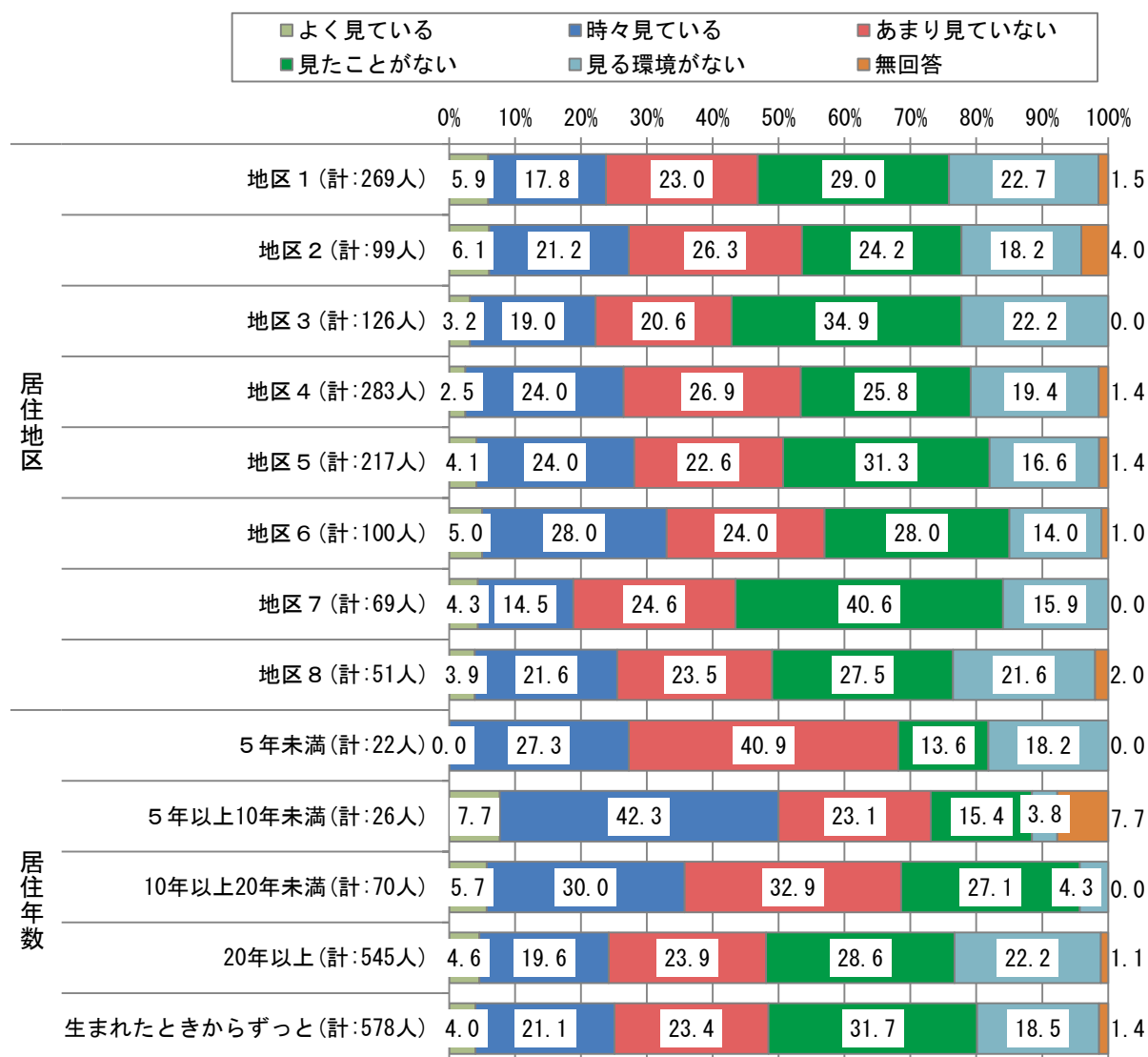


銚子市ホームページを見ているか、性別・年齢別にみると、男女間で最も差の大きい要素は「見る環境がない」で、男性(16.7%)に対し女性(20.9%)となり4.2ポイントの差となっています。

「見る環境がない」割合は、年齢が上がるにつれて高くなっており、10歳代では男女ともに0%、20歳代では男性0%・女性1.9%に対し、70歳以上では、男性26.4%・女性33.8%となっています。最もホームページを見ているのは男女ともに30歳代で、男性35.5%・女性39.4%となっています。

問 16 あなたは、銚子市ホームページを見ていますか。(1つに○)

【居住地区・居住年数別】



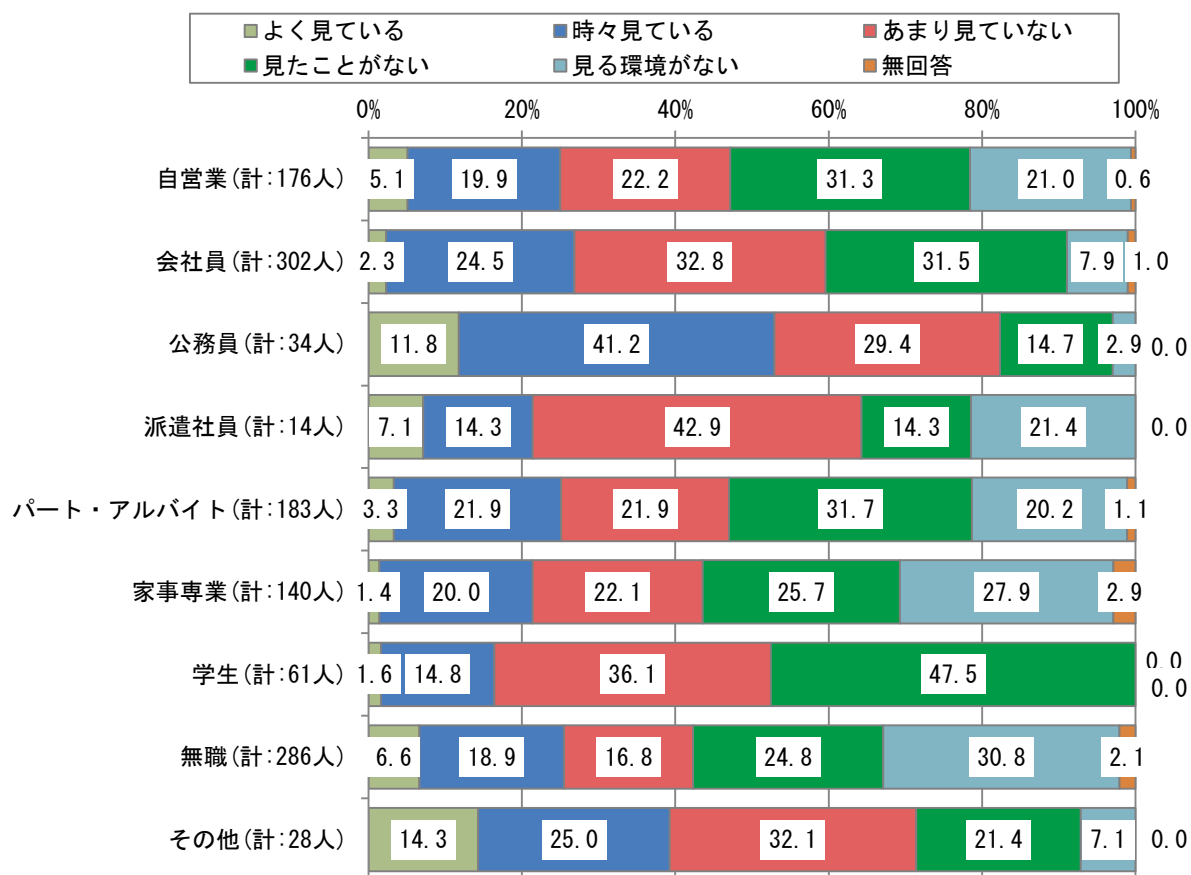
銚子市ホームページを見ていますか、居住地区別にみると、肯定的な回答(よく見ている+時々見ている)の割合が最も高かった地区は「地区6」で33.0%となっています。

居住年数別にみると、最も肯定的な回答の割合が高かったのは「5年以上10年未満」の50.0%で、次いで「10年以上20年未満」(35.7%)となっています。

肯定的な回答の割合が高い区分では「見る環境がない」の割合が非常に少なくなっています。

問 16 あなたは、銚子市ホームページを見ていますか。(1つに○)

【職業別】



銚子市ホームページを見ているか、職業別にみると、肯定的な回答(よく見ている+時々見ている)の割合が最も高い職業は「公務員」で、53.0%となっています。次いで「その他」(39.3%)、「会社員」(26.8%)と続いています。

「学生」は見ている割合が 16.4%と最も低くなっていますが、「見る環境がない」の割合は 0%となっています。